



CareMyPet+



動物病院の
検査情報サイト

標準医療の基礎となる「検査」を ご家族に正しくプレゼンテーションする。



Care My Pet トライアルユーザー様 関内どうぶつクリニック顧問 牛草 貴博 先生

日に日に高まる予防医療へのオーナーニーズ

現在動物の寿命は飛躍的に伸びています。これは、ワクチン、フィラリア症の予防の概念が浸透したことがまず挙げられます。その後この15年で診断治療技術がソフト面、ハード面ともに充実し今まで治せなかった病気が治せるようになる、またそのケア技術が向上したことによるものです。ここにきて第三段階のステージが始まっています。その更なる診断治療技術を生かして、いかに病気にさせないか、そして早期に病気を発見し、可能な限り侵襲を少なく治療に導くことが必要になってきています。

これが新しい予防獣医療の概念で、定期的な健康診断を行い、どうぶつの健康に対する意識の向上と、早期に病気を見つけることが可能になってきており、またそのニーズは動物のオーナーからも日に日に高まっています。

健康診断の標準化を目指す大きなうねり

これに応えるように獣医師の有志が Team HOPE という団体を2014年に立ち上げ、そしてそれに賛同する会員病院はあっという間に1000を超えました。Team HOPEは健康診断を推奨



するだけでなく、その標準化を大きな目的にすえ、第三者的な立場からデータを集め解析し、健康診断の標準化を確立しようと考えています。

標準化の最も重要なツールである「検査」

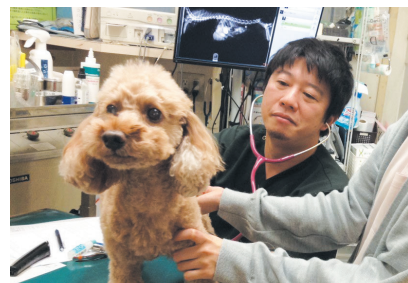
標準化というのは、獣医師個人に依存する匠の技のような再現不可能なものではなく、正しい選択さえすれば誰がやっても同じ結果が出るということです。これが標準医療にもっとも大切なことであり、当然ですが、そのための科学的エビデンスが必須であるということです。つまりこれが「標準化」であり、「誰にやってもらうか」よりも、「何をしたか」が重要とされることです。検査というものはその最も重要なツールであり、それを動物のご家族にどのように正しい形で伝えられるかということも大切になります。

検査結果の効果的なプレゼンテーションツール

この度IDEXXが開発したCare My Petは動物のご家族に検査をより深く理解していただくために有用なものです。iPadフレンドリーな画面を用いて検査の結果を並べてご家族にご説明をさせていただくことで、より効果的に検査結果をプレゼンテーションすることができます。

実際私たちが臨床現場でこのような形でご説明をご家族に行うと、より適切に理解していただけて、意識が向上して健康診断への関心が高まり、病気の早期発見につながるできています。

当院では、定期健康診断のDMをご家族に年二回出しており、春の検診では50%の方が、秋(年二回受診)は15%の方が健康診断を受けに受診し、そのほとんどの方が年齢や状況に応じたオプション検査を希望されています。



項目ごとに標準化された正しい説明を記載したサイト

健康診断をご家族に説明する際にしばしば遭遇することですが、どんな検査を受けたのかをしっかりと認識されていないことがあります。ご家族にとっては健康だということが分かればそれでもいいのかもしれませんが、その後も継続的に毎年健康診断を受けていただくためには、異常はみられなくともしっかりとご説明し、健康診断を受けていただくメリットを十分に理解していただくことが重要です。

Care My Petは項目ごとに標準化された正しい説明が分かりやすく記載されています。当院ではそれに加え、IDEXXが無料で提供しているベットコネクトプラスのトレンドグラフでご説明しています。昨年までの結果との比較がグラフで分かりやすく表示でき、ご家族の方に異常の有無だけでなく、傾向がすぐ伝わります。一目で理解できるため、その場で納得して次の検査を選択していただくことができます。